

町内会事務所は
祝日・年末年始期間を除いて
月曜日～金曜日
10時から16時まで
開いています

町内会だより

3月号

玉川学園町内会

町田市玉川学園 2-19-5

Tel/Fax : 042-725-0438
t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp
http://tamagawagakuen-chonaiikai.net

平成30年度定期総会のご案内

- 総務部 -

平成30年度定期総会を
4月22日(日)午後1時から
さくらんぼホールで開催します。

定期総会は、町内会の前年度の事業報告・決算報告、新年度の事業計画案・予算案を審議し、地域の諸問題について話し合う大切な会合です。最高の決議機関でもある総会は 70 名以上の出席者とその過半数の賛否で議決することになっています。今回は、役員を選出と、会計監査の選出が予定されています。
会員の皆様には是非ご出席くださいますようお願いいたします。

総会の議題(予定)

審議事項

- 平成 29 年度 事業報告 決算報告 会計監査報告
- 平成 30 年度 事業計画案 予算案
- 役員を選出
- 平成 30 年度会計監査 (2 名) の選出

報告事項

- 町田市町内会自治会連合会報告
- 玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会報告
- 玉川学園交通問題協議会報告
- 玉川学園コミュニティバス推進委員会報告
- 玉川学園・南大谷地区協議会報告
- 玉川学園地区社会福祉協議会報告
- こすもす会館概要報告
- さくらんぼホール概要報告

選挙世話人(敬称略、◎代表)

※おかけ間違いの無いようご注意ください

第1地区 種市 邦朗 090-4743-2731	第5地区 小松 茂 732-8132
第2地区◎篠原 佑 726-0563	第6地区 出澤 克久 723-0706
第3地区 佐藤 恵美子 729-7606	第7地区 後藤 美知子 722-1466
第4地区 竹下 知道 725-5206	第8地区 鷹箸 宏代 725-5415

「玉南まちカフェ」開催のお知らせ

- 玉川学園・南大谷地区協議会 -



地区協議会では、地域の課題の中から地域マップづくり、子どものための広場づくり、玉ちゃんサービス、空き家の活用など9種の事業に取り組んでいます。事業の様子や成果の概要についておまつりの形で発表し、地域との交流を図りながら来年度につなげます。どうぞご参加下さい。

開催日時: 3月17日(土) 午後3時~6時
(終了後懇親会があります)

場所: こすもす会館・ホール・調理室

詳しくは玉南地区協議会のホームページをご覧ください。
<https://tgmotikukyougikai.blogspot.jp/>



花をめぐって焼き団子&新防災食のアレンジ料理試食会

- 第2地区 -

雨天中止

4月8日(日)11時~13時
3丁目子ども広場にて、「花をめぐって焼き団子&新防災食のアレンジ料理試食会」を開催します。
さくらのもとで地域の皆様と交流を深めませんか?
ご家族、お友達の方をお誘い合わせのうえご参加下さい。*雨天中止(玉川学園・南大谷地区協議会共催)



① 玉川学園の色々な種類のサクラの名前や特徴を見つけるオリエンテーリング

② さくらをめぐった後は自分たちでくしをさして焼き団子

③ アルファ米や乾パンを使ってのアレンジ料理試食会(乾パンスープ・カレーリゾット)

↑ ホームページに詳細のチラシを追加しました。

参加費: お団子の串に使う 割りばし1本
持ち物: ボールペン・飲み物・レジャーシート・飲料パックの下から10cmを切ったもの(アレンジ料理の器として使用します)

2018年はなびら市&さくらめぐり、他イベントのご案内

- 芝生の会 -



玉川学園はさくらの名所。咲く頃は町が桜色になります。

今年もさくらめぐり-はなびら市-が開催されます。3月24日(土)から4月8日(日)までの間の週末はイベントが盛りだくさんです。ぜひお花見と併に桜色の玉川学園を楽しんでください。

↑ ホームページで詳細のチラシをご覧ください

メインイベント

4月7日(土)
第8回 はなびら市
(玉川学園北口商店街)
玉川学園商店街フードコート / 街角コンサート / 地区社会福祉協議会パザ / 小野路炭焼き研究所 / ころころ式こどもシェフ養成講座

4月8日(日)
さくらめぐり(3丁目子どもひろば)
花をめぐって焼き団子&新防災食のアレンジ料理試食会 / ころころ屋台村 / ひょうたんランプ展示即売会 / MG サッカー教室開催

その他のイベント開催

3月24日(土)~4月8日(日)
はなやかフラッグアート
五小の生徒たちが描いたフラッグアートがかわいい!!
玉川学園小さなギャラリー会イベント
絵画作品展、朗読会、ワークショップなどなど



玉ちゃんバスの近況

- 玉川学園地区交通問題協議会 -

2月19日さくらんぼホールにて玉川学園地区交通問題協議会が開催され最新の乗客数などが報告されました。

2017年11月以降3ヶ月間の3ルート合計乗客数は昨年比で2,763人(1.8%)増で安定傾向にあります。

2005年運行開始からの乗客総数が2018年3月頃に700万人を超える見通しとなりました。なお南ルート「七丁目児童公園前」バス停の新設は4月1日の予定です。この新しい時刻表は3月20日頃に玉川学園前駅改札口の向かいの玉ちゃんバス時刻表ボックスに設置されます。また、降雪等による運行中止の連絡体制や案内方法についても検討されました。



もりもりイベント体験

- 第3地区 -

2月18日(日)午後1時~4時、さくらんぼホール全館と駐車場を使って開催されました。

もりもりイベント体験では5つのコーナーを設け自由に体験して頂きました。おり紙コーナーでは、順番待ちができるほどに盛況でした。講師(3名)の指導で折ったお雛様を色紙に載せて嬉しそうにしている子供たちの姿が印象的でした。

防災コーナーでは、AED、起震車など5種類の体験が用意されました。応急処置体験では三角布の使い方を2人1組になって練習しました。更にレジ袋を使った応急処置法に参加者から感嘆の声が上がりました。これには指導する消防団員が思わずニコッとする場面もありました。

健康コーナーの手洗い体験では、しっかり洗い落とすつもりで汚れがほとんど落ちていないことに子供も大人もビックリ!

将棋コーナーでは熱の入った長時間の対戦や指導依頼もありました。

参加者には、お汁粉や甘酒で一休み入れてもらいながら様々な体験を楽しんでいただきました。総勢約90名の方が参加されました。有難う御座いました。



雑めぐり2018 玉川学園「手作り雛コンテスト」



3月4日(日)5丁目の造心寺で「手づくり雛コンテスト」が開催され33点の内5点が子ども部門の力作揃いでした。どれも専門家肌の作品群にびっくり、こんなに多くのお雛様作家の住む玉川学園は、素晴らしい所なのだを再認識しました。「わらべたちの雛まつり」(町内会長賞)は、おさげ髪のわらべ

三人がそれぞれ手づくりの人形を膝の上にし、おひな祭りの楽しい語らいが今にも聞こえてくるような作品でした。後ろに配置された雛壇は、昔々のとても貴重な物で、わらべたちを引き立てていました。梅が咲く造心寺の庭と昭和初期の家屋での展示がとても素敵な雰囲気を出していました。来年も又この場所で、新たな手づくり雛にお目にかかれるだろうか、本当に楽しみです。

さくらに寄せて

- さくらと緑のプロジェクト -



年輪を数えること86本、幹幅70cmの立派な「染井吉野」が、2丁目紅葉ヶ丘の道端にありました。花芽はしっかりとつけていましたが、根元の腐朽が進み、樹頭の落枝や傾きがある幹は自重に耐えられない懸念があって伐採されました。

幸せの記憶、未来への夢、命ながらえた喜びを寄せる人が、この桜にもあったかもしれません。せっかくのサクラが廃棄物ではもったいないと、幼稚園や児童館で木工材として使ってもらうことになり少し嬉しいことです。桜の町のサクラをどうしたいのが、向かいの丘に桜が点在する風景をこれからも造れるようにと思います。

news WEB

玉川学園町内会のホームページにぜひアクセスしてみてください★

玉川学園町内会 検索

3月定例幹事会 (3月6日)

- 総務部 -

- (1) 「はなびら市」協賛金の交付について
- (2) 「玉学地区社会福祉協議会」拠出金の支出について
- (3) 「防犯カメラ管理運用規定」制定について
- (4) 「焼き団子と防災食料の試食会」について
- (5) ホームページ「町内会だより」の経費支払について

タバコのポイ捨てはやめましょう



資源回収の報告 - 環境部 -

資源ごみは、ご協力(★▽★)ありがとうございます!

当日朝の8:30までに出してください

古紙・ダンボールは必ず紙紐で括ってください

2月の重量は
88.0トン
でした



資源ゴミのお問い合わせは町内会事務所かまたは

大興資源 045-929-4813 まで
資源物の不正な抜き取りを目撃した時は
日時、場所、回収車の車両番号などを町内会までご連絡を

町田市ごみ分別アプリができました。
資源とごみのゴミ分別・収集日、各ゴミの出し方の確認などができます。
AppStore や GooglePlay で「町田市ごみ分別アプリ」で検索 & ダウンロードできます☆

この町のおさんぽコラム

すみれ、道路や石垣の割れ目から、すみれがちよこんと顔を覗かせていると、かわいらしいあなたがなぜこんなところに?!と思わず問いかけたくなります。

すみれは花を咲き終えると実をつけます。実は熟すと中に詰まっている種をはいき飛ばしますが、その距離はせいぜい3m。そこに蟻がやって来て、種を運び始めます。その蟻の種には、蟻の大好物である白いゼリーのようものが添えられているから、その道すがら、ゼリーが種からぼろっとはずれると、蟻はゼリーだけを巣に持ち帰り、種をその場に置いておくのです。やがて春になり、種はそこに根を下ろします。すみれが思わぬところで花を咲かせるのには、そういう経緯がある。

すみれは花を咲き終えると実をつけます。実は熟すと中に詰まっている種をはいき飛ばしますが、その距離はせいぜい3m。そこに蟻がやって来て、種を運び始めます。その蟻の種には、蟻の大好物である白いゼリーのようものが添えられているから、その道すがら、ゼリーが種からぼろっとはずれると、蟻はゼリーだけを巣に持ち帰り、種をその場に置いておくのです。やがて春になり、種はそこに根を下ろします。すみれが思わぬところで花を咲かせるのには、そういう経緯がある。



ありました。ごちそうをもらってうれしいうれしい種を遠くに運んでもらって助かっているすみれ。知らず知らずのうちに、両者は支え合って生きています。

文・画 村山尚子